

令和6年度 支援金交付団体及び支援金使用実績額一覧

No.	団体名	A 支援金使用事業				B 支援金精算額			
		事業名	事業概要	所要経費 (支出ー収入)	支援金 充当額	支援金交付額 (前年度繰越額 を含む)	使用 実績額	差引額	備考
1	一般社団法人銀座通連合会	銀座通りの花壇維持メンテナンス	2021年3月に新しく整備した銀座通りの花壇の栽植・捕植など、維持メンテナンスを行う。	333,300円	35,000円	35,000円	35,000円	0円	
2	銀座街づくり会議	銀座デザイン協議会デザインレビューの開催	これまでの個別協議で明らかになった課題や論点を整理し、街の更新に必要な視点や方向性を共有する内容で対話型協議を実施した。	350,000円	77,000円	77,000円	77,000円	0円	
3	特定非営利活動法人言論NPO	言論フォーラム	中央区内の事務所会議施設を利用し、日本を代表する各界の有識者を招請し「言論フォーラム」を継続的に実施した。加えて、中国勉強会を12回、国際課題勉強会を4回、工藤を囲む会を2回開催し、延338人が参加する等、様々なテーマで議論を行った。また、令和6年度から、無料登録者向けのセミナーも2回実施し、27人の方に参加いただくなど、日本や世界が直面する課題に対して、学んだり意見交換する機会を提供している。	299,296円	299,296円	15,451,000円	15,451,000円	0円	
		アジア平和会議	対面形式で2日間にわたって行われた。日米中韓4カ国の軍事・安全保障、外交の実務者・専門家20名が集まり、日本の安全保障政策の転換と外交的取り組みの重要性について発言した。公開・非公開による様々な二日間の議論を経て、日米中韓4カ国の参加者間で、北東アジアにおける脅威の認識を共有し、今回が初めてとなる「議長声明」がまとめられた。	10,079,033円	5,151,704円				
		第20回東京ー北京フォーラム	東京都内で12月3日から3日間の日程で開催。各分野で日中両国を代表する有識者約100人が集まり、東京では6年ぶりに対面で開催した。	13,334,406円	6,000,000円				
		東京会議2025	3月3日～5日にかけて開催した。会場には聴衆として400人近くが参加し、世界10カ国のトップシンクタンクや、世界の要人、日本の前首相が解決に向けた議論を行った。	4,027,793円	4,000,000円				
4	学校法人至善館	日本橋に学ぶ	中央区や日本橋地域枠、海外枠、パブリック／ソーシャルセクター枠等の対象学生に奨学金を付与。大学院に日本橋を含めた全国各地域、世界から多様なバックグラウンドを持つ学生を呼び込み、多様な価値観が混じり合う学びの環境を作った。	39,666,667円	21,000,000円	26,306,000円	26,306,000円	0円	
		日本橋と共に活動する	修士プログラムにおけるコースワークやワークショップ、学外活動を通じて、多様な学生と地域との交流・相互触発の機会を提供した。	3,582,990円	1,768,667円				
		日本橋に集う	地域コミュニティに開かれた大学院として、地域公開講座を運営することで日本橋に国籍を越えた多様な人々が集う場を提供し、切磋琢磨し合えるような機会を創出した。	6,125,740円	3,537,333円				
5	公益社団法人難病の子どもとその家族へ夢を	難病児・医療的ケア児を持つ母を支えるためのメンタルケア及び相談室の開設	先天性疾患児や医療的ケア児を持つ母が、日常的に困ったことや不便に思っていること、医療や制度上の相談等が受けられるように、1か月に1回看護師を入れた形での相談室を開設し、母達の精神的ケアができるようにサポートをした。 開催回数：年に12回 場所：法人オフィス(中央区入船)、近隣会議室	60,000円	35,000円	35,000円	35,000円	0円	
6	銀座西並木通り会	低木ボックスウッド維持管理	中央区銀座(並木通り5、6、7、8丁目)の街路のアイラインを緑に装飾しているボックスウッドの低木剪定、苗木の捕植、殺虫剤散布消毒を行った。	405,824円	300,000円	1,050,000円	1,050,000円	0円	
		歩道清掃業務	快適で魅力ある並木通りの美化、風格ある赤御影石歩道的美しさを保つことを目的とし、並木通り5丁目から8丁目歩道の清掃、洗浄の実施した。	3,520,000円	750,000円				
7	学校法人聖路加国際大学	聖ルカ礼拝堂パイプオルガンオーバーホール	聖ルカ礼拝堂に設置されているパイプオルガンの音質維持を目的として、製造元へ依頼しオーバーホールを行った。	14,783,208円	35,000円	35,000円	35,000円	0円	
8	一般社団法人地域防災支援協会	「地域防災サポーター」養成講座の開催	「避難所エキスパート養成講座」実施に向け、能登半島地震の教訓を中心に教訓の声などを収集、整理中のため、今年度の実施も引き続き開催を見送った。	0円	0円	28,000円	0円	28,000円	差引額は翌年度会計へ繰越
9	学校法人早稲田大学	WASEDA NEO(早稲田大学日本橋キャンパス)	ビジネスパーソンのための学びと交流の場として、各種セミナーやトレーニングプログラムを提供(会場：早稲田大学日本橋キャンパス(コレド日本橋5F) 対象者：すべての社会人実施プログラム：主に平日夜・土曜日に実施 参加者数：述べ700人程度)	5,000,000円	42,000円	42,000円	42,000円	0円	

令和6年度 支援金交付団体及び支援金使用実績額一覧

No.	団体名	A 支援金使用事業				B 支援金精算額			
		事業名	事業概要	所要経費 (支出ー収入)	支援金 充当額	支援金交付額 (前年度繰越額 を含む)	使用 実績額	差引額	備考
10	一般財団法人国際セラピードッグ協会	中央区における社会福祉と動物愛護啓発活動のためのセラピードッグの育成及び活動	殺処分寸前の捨て犬達を救助しセラピードッグへ育成後、中央区において年間約4,000名の高齢者や障がい者の方々の心身のケアにあっている。又区主催の動物愛護特別講演会や小中学校の子供達の動物愛護特別講演会にも精力的に取り組んだ。又中央区の社会福祉に大きく貢献したセラピードッグ達は、高齢や病気で現役を引退した後、協会において最後の看取りまで最良の医療とともに献身的なケアを行った。 「セラピードッグ育成及びメディカルケア等対象数:30頭」	36,000,000円	1,100,000円	1,151,000円	1,151,000円	0円	
		動物愛護特別講演会の開催	中央区と共に長年推進している動物愛護啓発活動の一環として、大木トオル代表の動物愛護特別講演会を開催した。日本の動物愛護の現状や捨て犬から日本初セラピードッグの「名犬チロリ」の話、そして中央区の高齢者施設で活躍するセラピードッグ活動を通して区民に「人と犬との共生」をテーマに命の尊さを伝えた。 会場:日本橋高島屋 定員:100名 実施回数:1回	600,000円	51,000円				
11	公益社団法人モバイル・ホスピタル・インターナショナル	ホームページでの情報発信	病院船の現状を踏まえ、区民への災害意識を高める目的で情報発信をした。	1,320,000円	71,000円	71,000円	71,000円	0円	
12	特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング	ミールdeスマイリング	中央区聖路加国際病院小児科にて付き添い中の家族へ、中央区内の飲食店で購入したお弁当を提供した。提供数20個	20,000円	7,000円	7,000円	7,000円	0円	
13	動物と暮らしやすいまちづくり会	HAMACHO Dog Fest2024	ミニアジリティ体験を活用した犬のしつけ方教室、犬の飼い方及びしつけ方、犬の問題行動に対する相談会、ペット防災の啓発、お散歩バッグ配布(啓発資料、サンプルフード等)、浜ランwanrun会活動報告を実施。参加人数27名(中央区日本橋浜町)	100,454円	100,000円	149,000円	149,000円	0円	
		飼い主死亡で保護した5頭の猫の医療費	区内在住の猫の飼い主が、入院治療後自宅で療養中に急逝。飼育していた猫5頭を急遽保護し、里親を探すための血液検査等を実施(中央区湊)。	104,500円	49,000円				
14	認定特定非営利活動法人キッズドア	ファミリーサポート事業 ※困窮子育て家庭支援	東京都中央区を含む全国の、住民税非課税世帯や生活保護受給世帯をはじめとした困窮子育て家庭4,932世帯に登録していただき、年間を通じて生活の安定・向上をサポートする物資支援・情報支援・体験活動・就労支援を提供した(中央区新川)。 ●夏休み・年末年始の食料支援を含む物資支援…延べ6,839世帯/23,901名 ●HP・SNSによる支援情報の配信やセミナーによる情報支援…265回/延べ785,729名 ●スポーツやレジャーに無料招待する体験活動支援…115回/延べ16,900名 ●保護者の就転職をサポートする就労支援…延べ152名	31,554,421円	3,329,000円	3,329,000円	3,329,000円	0円	
15	一般社団法人日本母乳バンク協会	ドナーから寄附された母乳の保管	全国のドナー登録施設で面接、血液検査を受け、登録された搾母乳を母乳バンク協会に配送し、清潔かつ温度条件に留意して保管(中央区日本橋)。	3,801,800円	392,000円	392,000円	392,000円	0円	
16	一般財団法人平和・安全保障研究所	月例研究会の開催	毎月一回、オンラインで外交・安全保障に関する課題をテーマに研究会を開催。講師には国内外で活躍する専門家を招聘し、講演と質疑応答、議論を行うことで、広く一般の人々が、その時々身近な国際問題について深く学ぶ場を、アクセスが容易な形で提供した。参加者は各回約15名(講師含む)。	777,323円	770,000円	770,000円	770,000円	0円	
17	NPO法人育てる芝生-イクシバ・プロジェクト	黎明橋公園 作業芝刈り	毎週日曜日(主に6月から11月)芝生育で活動の中で芝刈りを行っている。その際に使用する芝刈り機の購入費用に充てた。芝刈り機を使用して芝を刈る時間を短縮できたので夏場の熱中症予防になり、併せて参加者に気持ちよく楽しい作業を実感していただくことができた。	69,300円	21,000円	21,000円	21,000円	0円	
18	一般社団法人KOREWOKINI	ソーシャルバー	東銀座にてソーシャルバーの運営を実施。 1日店長が運営を行うソーシャルバーを運営し、地域の方々との繋がりを生み出す「場」を提供した。 東銀座付近の飲食店と協業し、飲食の提供やイベントの開催を行い、昼はカフェ、夜間はレストランやバーの運営を行った。 参加数:1200名 コミュニティメンバー:300名	600,000円	450,000円	450,000円	450,000円	0円	
19	公益財団法人 日本自然保護協会	自然観察指導員講習会の講師会議の実施	自然観察指導員養成講習会の講師陣を招き、講師の資質向上と環境保全や地域づくりの人材育成に向けた会議を実施し、野外実習および座学に関する情報やノウハウを学び合い、今後の自然観察指導員、人材育成計画を検討。 会場:中央区新川1-16-10 参加人数:講師13名 事務局4名	347,086円	7,000円	7,000円	7,000円	0円	

令和6年度 支援金交付団体及び支援金使用実績額一覧

No.	団体名	A 支援金使用事業				B 支援金精算額			
		事業名	事業概要	所要経費 (支出-収入)	支援金 充当額	支援金交付額 (前年度繰越額 を含む)	使用 実績額	差引額	備考
20	一般社団法人 日本温泉気候物理 医学会	市民公開講座	YouTube上にて、区民・一般市民向けに、「糖尿病患者さんの温泉療法」「温泉の効能」「入浴時警戒情報発令」の公開講座を実施。 ・オンデマンド視聴数(1203件)	145,000 円	21,000円	42,000円	42,000円	0円	
		第1回中央区ウォーキング大会	学会会員を対象に、中央区内をウォーキングする会を実施。NPO法人東京都ウォーキング協会の協力を得て、勝どき～月島～晴海を約2時間半程度散策。 ・参加者(無料):14名	60,000 円	21,000円				
21	NPO法人アクセプト・インターナショナル	平和・人権意識および他者との共生に向けた意識向上のための啓発イベント開催	平和・人権意識および他者との共生に向けた意識の向上を目的に、区内の会場にて、区民等に無料の啓発イベントをオンライン含め月7回程度実施。 ・区内(日本橋堀留町、小伝馬町)での対面イベント参加者:142名 ・オンラインでのイベント参加者:1128名	4,910,460 円	3,000円	3,000円	3,000円	0円	
合 計				—	49,423,000円	49,451,000円	49,423,000円	28,000円	